

広報

Public relations of Minami-aizu



みなみあいづ



2014
12

No. 105

まちの人口（平成 26 年 12 月 1 日現在）【住民基本台帳登録人口（外国人を含む）】

総人口 17,241 人(28 人減) 男 8,375 人(14 人減) 女 8,866 人(14 人減) 世帯数 6,858 世帯(5 世帯減) ※ () 内は前月比



▼南会津町チーム

区間	氏名	年齢	所属(現住所・出身)	タイム(区間順位)
1区(4.0㌔)	馬場 海羽	14	南会津中(宮床)	14'40"(29)
2区(8.2㌔)	五十嵐 翔	17	小山工業高専(水引)	27'09"(22)
3区(5.8㌔)	渡部 陽稀	14	田島中(永田)	20'39"(39)
4区(7.3㌔)	星 水月	17	南会津高(丹藤)	25'46"(35)
5区(6.7㌔)	湯田 徹郎	17	田島高(藤生)	24'28"(37)
6区(8.3㌔)	山越 隼人	17	田島高(川島)	28'56"(36)
7区(5.2㌔)	渡部 敢太	13	田島中(東町)	18'12"(22)
8区(4.1㌔)	渡部 智貴	14	荒海中(中荒井)	14'54"(33)
9区(3.0㌔)	星 陽南多	13	荒海中(川島)	12'53"(44)
10区(9.3㌔)	湯田 和樹	25	㈱コモディイイダ(川島)	31'02"(35)
11区(3.9㌔)	渡辺 春菜	16	南会津高(黒沢)	15'03"(14)
12区(7.0㌔)	五十嵐太介	16	南会津高(谷地)	24'27"(28)
13区(4.8㌔)	阿久津 健	16	尚志高(八総)	17'23"(38)
14区(5.7㌔)	児山 善博	46	自衛隊大和(福米沢)	20'37"(32)
15区(3.4㌔)	梁取 はな	13	南会津中(下山口)	13'17"(23)
16区(8.4㌔)	土橋 一馬	26	南会津町役場(木伏)	28'22"(34)
補欠	星 樹	16	田島高(羽塩)	
補欠	和田 啓生	16	南会津高(針生)	
補欠	馬場 大輔	16	南会津高(界)	
補欠	岩堀 勇樹	15	舘岩中(高杖原)	
補欠	早山 凌生	13	舘岩中(松戸原)	
補欠	塩生ひかり	12	荒海中(藤生)	
監督	廣野友一郎	46	南会津町役場(本町)	
コーチ	月田 浩二	39	南郷ホーム(台板橋)	
コーチ	向後 隼平	29	ひのきスポーツクラブ(中荒井)	
コーチ	山越 一幸	54	(有)根本商会(川島)	

ふるさとを思い、駆け抜けた福島路

第26回ふくしま駅伝

若手中心のメンバーで福島路に挑んだ南会津町チーム。一人一人がふるさとへの思いをたすきに込めて、95.1㌔を駆け抜けた。

第26回市町村対抗県縦断駅伝競走大会(ふくしま駅伝)は11月16日、白河市総合運動公園から福島県庁までの16区間、95・1㌔のコースで行われました。

南会津町チームは、中学生や高校生など若手中心のメンバーで挑み、5時間37分48秒のタイムで、総合30位(町の部12位)でフィニッシュ。昨年より順位を3つ落とし、町の部4年連続の入賞を逃しました。

廣野友一郎監督は「昨年より順位を落とす結果となりましたが、参加メンバー一人ひとりの大会へ向けて取り組む姿勢や、大会での走りなどをみると大きく成長を遂げたと思います。この成果は素晴らしい経験となり、来年に繋がる飛躍の原動力になると実感しています。参加したメンバーには、この経験を駅伝(陸上競技)だけでなく、今後の学校活動や私生活などさまざまな活動に生かして、来年の大会では大きく成長した走りを見られるよう頑張ってください。また、今大会出場にあたり、町民の皆さまをはじめ、多くの方々に応援していただきありがとうございました」と総括してくれました。

目次 Contents
2014年12月号

- 02 第26回ふくしま駅伝
- 04 特集
思い、重ねて
～斎藤山ふれあい登山～
- 12 役場からのお知らせ
高齢者見守りSOSネットワーク支援事業／児童扶養手当法の一部改正／母子(父子・寡婦)福祉資金貸付制度／保育所入所案内／幼稚園入園案内
- 16 平成26年度上半期町の予算執行状況
- 18 まちの話題
秋の叙勲／南会津町功労者表彰式／田島高等学校職場体験 ほか
- 22 暮らしの情報
- 24 図書館へ行く・ふるさと納税
- 25 雇用・企業支援コーナー
- 26 健康通信
- 29 キラリ光る集落づくり
- 3 - 多々石区
- 30 緑のふるさと協力隊奮戦記
- 32 メダリストが語る
挫折の先のメダル

今月の表紙



【世界一の指導】
11月22日に行われた南会津町文化講演会。講演のほか、オリンピック金メダリストの吉田沙保里選手らによる実技指導が行われました。メダリストとの触れ合いは、子どもたちの貴重な経験になりました。

思い、重ねて

～齋藤山ふれあい登山～

「地域に元気を再び」
 地域に活力を取り戻すため、
 地区住民が手づくりで作り上げたイベントがある。
 ヒントは地域を見守っていた山「齋藤山」にあった。
 思いを重ねて生まれた「ふれあい登山」の軌跡。

10月19日、秋晴れの日曜日、第6回目となる齋藤山ふれあい登山が長野地区で行われ、県内外から269人が集まった。

会津百名山・うつくしま百名山の一つである齋藤山は、標高1278メートルの山だが、小さな子どもでも十分に登ることができ、身近な里山でもある。ふれあい登山当日は、5歳の男の子も元気に登りきった。

齋藤山ふれあい登山のユニークな点は、山の名にちなんで、全国の「サイトウさん」に参加を呼びかけていること。今回「サイトウさん」は30人が参加した。6回目ともなればリピーターも多く、登山前や山頂付近で「久しぶり」「元気にしてた」などの再会を喜ぶ声を聞くことができた。

主催である「齋藤山ふれあい登山実行委員会」の皆さんによる心温まるおもてなしも同登山の特徴の一つ。山頂付近のヘリポートでは、「最遠方賞」や「最高齢者賞」「最年少賞」「バースデイ賞」といった特別表彰が行われた。登山後には、長野林業研修センターでとん汁の振る舞いや新米や藍染ハンカチのプレゼント、軽トラ市なども行われ、登山参加者を楽しませた。



疲れた体をとん汁が癒してくれる



山頂付近のヘリポートでは特別表彰が行われた



家族で登った田口さん一家(田部原第一)



途中にある見晴らし台からの眺めは格別

何かしたい

かつて長野地区が一つとなり盛り上げてきたイベントの終了とともに、火が消えたような寂しさが地域の活力を奪っていった。「何かしたいね」住民たちの心に再び火がともる一

真冬の一大イベント

町村合併前の旧田島町時代、雪に包まれる地域を盛り上げるため、一つのイベントが行われていました。「ダルマさんがクロカんだ」の合言葉で親しまれていた「会津たじま歩くスキー大会」。平成2年度から始まったこのイベントは、多いときで県内外から700人を超す参加者が長野地区に集まり、冬場のレクリエーションとしてのクロスカントリースキーを楽しみました。

歩くスキー大会の開催にあたっては、地元長野地区の住民の皆さんが大いにかかわっていました。雪が降る前から雑木の切り倒しや下草刈り、雪が降ってから雪を平らにならすコース整備に尽力しました。大会当日は競技役員をはじめ婦人会によるとん汁の振る舞いなどもあり、まさに長野地区が一体となって盛り上げていたイベントでした。

活気を失った地区

会開催が危ぶまれる年や大会中止になる年が相次ぎ、その都度コース整備にあたる地区の皆さんへの負担が大きくなるなど、さまざまな要因が重なり、ついに平成19年度の歩くスキー大会は、会場を長野地区から古今地区へと変更し実施されました。

平成2年度から平成18年度まで、17回にわたった「歩くスキー大会」の長野地区での開催の終了は、地区に変化をもたらします。イベントを成功させるため、一つになっていた地区内の各種団体や世代間の交流が途絶え、一体感が希薄になるほか、毎年のコース整備などで手入れしていた里山が荒れてくるなどの変化が地区に現れてきました。

活性化のヒント「齋藤山」

歩くスキー大会の会場変更を機に地区に活気がなくなっていたと語る星さん。しかし、過去17回にわたり歩くスキー大会を開催してきた長野地区住民の心には、地区を盛り上げたいという「残り火」がくすぶっていました。

星さんは「活気がなくなったという声と同時に、何かしたいねという声も聞かれるようになってきました」と語ります。そんな声に後押しされるように、長野地区では活性化策を話し合いました。皆で話し合ううちに出てきたのが「齋藤山」でした。

齋藤山は、どっしりとした尾根が長野地区を見守るように構える長野地区のシンボリックな存在。さらに山の名前でもある「齋藤山」は「サイトウさん」として、人の名前に似た響きを持っていました。「サイトウさんいらっしやい」という呼びかけで、全国のサイトウさんに齋藤山の登山をしてもらおう。イベントの骨子が固

まりました。平成21年、地区は賛同者を募り「齋藤山登山実行委員会」を設立。会津百名山である齋藤山の魅力を発信し、登山・里山再生事業を通して、地区民の心のふれあいや連帯意識を育て、地区の新たな発展を期することを会の目的と定めました。ただその当時、齋藤山の頂上まで登ったことがある地区住民は、ごく限られた人たちだけだったといえます。齋藤山の頂上付近には東京電力の施設やヘリポートがあり、6〜7合目までは軽トラックで行ける舗装道があったため、登山コースに設定し準備を進めました。資金面では、県や町の補助事業を活用し、看板の作成や設置費用に充てることができました。そして平成21年11月1日、「全国のサイトウさんいらっしやい」として齋藤山ふれあい登山を開催。千葉県や神奈川県などから22人の「サイトウさん」が集まり、総勢170人もの人が登山を楽しみました。



秋晴れの下、開催できた第1回齋藤山登山

活性化のヒントは、すぐそこにあり地区を見守っていた齋藤山にあった。(写真中央の山) 齋藤山は標高1,278メートルとそれほど高い山ではないが、長野地区を見守るように東西に伸びる尾根は重厚な印象を与えてくれる。

ダルマさんがクロカんだ！ 会津たじま歩くスキー大会

平成2年～18年度(長野地区) 19年度(古今地区) 開催

大会は平成2年度から長野地区内の特設コースを会場に開催された。「競技の部」と「歩くスキーの部」の2部門に分けることにより、競技者だけでなくレクリエーションとしてのクロスカントリースキーを楽しむ愛好者や家族連れなど多くの参加者でにぎわった。また、会場となった長野林業研修センターでは、雪で作った巨大すべり台や抽選会、婦人会の手によるとん汁などの振る舞いもあり、多くの人々を楽しませた。長野地区では平成18年度まで開催。その後19年度は古今地区に会場を移して開催された。現在では、「南会津町雪かんじきウォーク」と内容を変え、古今地区で開催されている。



▼齋藤山ふれあい登山参加者

(単位：人)

	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回
	H21	H22	H23	H24	H25	H26
参加者数	170	340	210	350	150	269
内サイトウさん	22	57	24	50	17	30
齋藤山縁故民認定(※)	22	51	13	32	14	

※登山に参加者してもらった「サイトウさん」を齋藤山の縁故民として認定し、認定証と記念品を贈呈している



平成25年の第5回齋藤山ふれあい登山はあいにくの雨だったが、150人も参加者が登頂を果たした。

平成21年に第1回を開催した齋藤山登山。登山への参加者数は確実に増えつつあります。「昨年(平成25年)の第5回は、開催日の前日から雨が降り続け、当日も雨が降り止まず参加者が激減しました。ただ、あの雨でも150人の方が齋藤山に登ってくれたことがうれしい」。

感じる手ごたえ

齋藤山の魅力を発信することを目的とする実行委員会にとって、齋藤山登山が一つのイベントとして認識されたように感じた昨年の出来事でした。齋藤山登山実行委員会には現在73人が登録し、事業の実施にあたっては、実行委員だけでなく、軽トラ市の実施による地元農家、野鳥の森の造成に関わる地元の子どもたち。たくさんの方々「齋藤山」をき

「このイベントを通して世代間の交流ができたこと。これが長野地区にとって一番うれしい事業効果です」と星さんは話してくれました。長野地区に活気を。実行委員会の取り組みは続きます。

10月に第6回の齋藤山登山を終えた実行委員会と長野地区ですが、そのまなざしは早速来年以降のことを見据えています。齋藤山の知名度アップや登山参加者を増やすためのPRに、関係機関やメディアを活用していくこと。登山道のさらなる改修や休憩場所の新設、参加者のニーズに合わせた新規周遊コースの開設。軽トラ市をさらに充実させて地元農家の増収につなげるなど、改善・改良を重ねていく予定です。

活気を取り戻すため

かけにしてつながり合い、一つになろうとしています。

磨き上げる

始まった齋藤山ふれあい登山。参加者の声を聞き、みんなで話し合い、思いを重ねながら事業は進化していく。磨き上げ、さらに良いものへ。



手作業でゼロから作り上げていった登山ルートには、会員たちの地区への思いが込められている。

参加者の声で進化

170人の参加者が集まり、ひとまず成功と安堵した実行委員会でしたが、登山後に集めた参加者たちからのアンケートに冷や水を浴びせられます。「コンクリート道ばかりで足が痛くなった。こんな山もう登りたくない」。参加者が楽だろと登山ルートに設定した舗装道が裏目に出たのです。「何とかしたい」。実行委員会は、スタートとなる林業研修センターから頂上まで、なるべくコンクリートを踏ませない登山ルートの開発に着手します。登りコースとして「雷神様コース」、下りコースとして「早生栗コース」の2コースを年次計画で整備することにした実行委員会。ある年は登山道の整備、またある年は案内看板の設置など、限りある予算を計画的に使いました。



田島二小緑の少年団の子どもたちと鳥の巣箱を作成



地元農家の協力で軽トラ市を実施



登山道にある樹木を調査

広がる取り組み

「ただ登山道歩くだけではつまらないよね」ということで、参加者アンケートにもあった「登山途中の樹木や植物を紹介する案内看板の設置」にも取り組み、樹木調査を行い、樹木名の看板も設置しました。また、「せっかくなので来たのにお土産がないとつまらないよね」という意見もあり、地元産のお米などもお土産として参加者に渡すようになりました。さらに下山後、林業研修センターでは女性会員によるとん汁の提供を始めるようになり、他にも地元産品の展示販売を行う軽トラ市も始め、地元にも少しもお金が落ちるような取り組みも始めました。野鳥の森の造成にも取り組んでいる実行委員会は、登山道途中の山林を借り受け、鳥の巣箱を取り付けました。地元の田島第二小学校緑の少年団に協力してもらいながら、現在も取り組みを進めているところで、鳥が巣をつくった跡もいくつか見受けられることができます。



齋藤山登山実行委員会 会長 星 弘明さん

これからもたくさんの人に長野の齋藤山を知ってもらいたい地域の活性化を目指して頑張っていく

「全国のサイトウさんいらっしゃい」と呼びかけた結果、多くの参加者の方が遠くは静岡県からも集まってくれました。齋藤さんだけではなく、長野で生まれ育って都市部に出て行った人たちが、このイベントをきっかけに齋藤山に登ってくれました。「一度は登ってみたいかった」という声に答えることができました。将来の目標としては、齋藤山を一年を通して魅力ある里山にしていきたい。長野地区の各種団体や世代間の協働を広め、もっとたくさんの人に協力してもらいたい。それが長野地区の活性化や住民の一体感の向上につながることであればいいですね。

思いをカタチに

「何かしたい」と思うこと。それが地域づくりの第一歩。思いをカタチにするため、町や県ではサポートを行っています。

思いを積み重ねよう

齋藤山登山のスタートは「何かしたい」という思いです。思いを共有し積み重ね、「さあ、やろう！」と形にするときに問題となるもの。それは資金面です。

事業を実施するためには、資金が必要。思いがそこで止まってしまうこともあるかもしれません。しかし、積み重ねた地域づくりへの思いをそこで止めさせたくない。町や県では、地域づくりに自発的に取り組む皆さんを応援するため、「南会津町元気のでる地域づくり支援事業」

業」や「福島県地域づくり総合支援事業（サポート事業）」といった補助制度を行っています。

齋藤山登山実行委員会も、これら町・県の補助制度を上手に活用しながら、登山道の整備や看板設置などを行ってきました。「町や県の補助制度は期限があるが、補助があるうちに費用のかかる整備は済ませることができた」と会長は語ります。

国や県、町の制度を上手に活用しながら、思いを重ねてください。思いがカタチになれば、あとは動き出すだけです。思いをカタチに、町は皆さんを応援します。

南会津町元気のでる地域づくり支援事業

- ◆補助対象事業
 - 【一般枠】地域住民が自発的かつ創造的に実施する事業において、地域性・先駆性・他団体との連携等の特性を有する事業
 - 【特別枠】一般枠において3年間事業を実施したもので、自主運営のために発展・持続的な事業展開が図られ、広域的な連携を有する事業
- ◆補助対象者
 - 主に本町に住所を有する方によって組織されている団体
- ◆補助金額
 - 【一般枠】補助対象事業の8/10以内（補助限度額50万円）
 - 【特別枠】補助対象事業の8/10以内（補助限度額30万円）
- ◆申請受付について
 - 平成26年度分の事業受付は終了しています。平成27年度分は、平成27年4月1日以降に受け付けます。事業申請については、町のお知らせやホームページなどでお知らせいたします。
- ◆問い合わせ
 - 総合政策課企画政策係（Tel.0241-62-6240）

福島県地域づくり総合支援事業（サポート事業一般枠）

- ◆補助対象事業
 - 地域づくり団体などが地域の課題を踏まえ、地域の特性を活かして行う広域的な視点に配慮された事業や先駆的、モデル的な事業
- ◆補助金額
 - 原則2/3以内（補助限度額500万円）
- ◆申請受付について
 - 平成26年度分の事業受付は終了しています。平成27年度分の受付については、県南会津地方振興局へお問い合わせください。
- ◆問い合わせ
 - 南会津地方振興局企画商工部（Tel.0241-62-5205）

「何かしたい」まちづくり・地域づくりの原点はそう思うことだと思います。地域に愛着を持ち、地域の衰退を憂う人たちはたくさんいる。そして、その人たちは皆「何かしたい」そう思っています。

1人では何もできないかもしれない。しかし同じ思いを共有する人が2人、3人と集まれば、思いは留まらず動き始めます。

そして、地域に目を向け、自分たちの地域の価値や魅力を探し出そう。長野地区が見つけた地域の魅力は、地区と共に有り続けた「齋藤山」でした。

自分たちが当たり前のように感じるものでも、違う視点で見ると新たな価値や魅力に気付くことがあります。

それはきっと地域の宝物になるはず。思いを重ね、磨き上げ、素敵な宝物にしよう。

そんな宝物を見つける旅の先には、きっと元気な地域が待っているはず。（終）

齋藤山の登山道途中にある見晴らし台。田島地域を眼下に一望できるその場所は、まさに長野地区の宝物だ。

平成26年12月1日から 「児童扶養手当法」が一部改正されました

児童扶養手当とは、父（母）がいない家庭、父（母）が重度の障がいの状態にある家庭などで、18歳未満の児童などを扶養している方に支給される手当です。

これまで、公的年金（※）を受給する方は児童扶養手当を受給できませんでしたが、平成26年12月以降は、年金額が児童扶養手当額より低い方は、その差額分の児童扶養手当を受給できるようになります。

児童扶養手当を受給するためには、役場窓口での申請が必要です。

※遺族年金、障害年金、老齢年金、労災年金、遺族補償など

◆新たに手当を受け取れる場合（一部例）

- ・お子さんを養育している祖父母などが、低額の老齢年金を受給している場合
 - ・父子家庭で、お子さんが低額の遺族厚生年金のみを受給している場合
 - ・母子家庭で、離婚後に父が死亡し、お子さんが低額の遺族厚生年金のみを受給している場合
- ※受給している年金額が、手当額よりも低いかどうかは、役場までご相談ください。

◆新たに手当を受給するための手続き

児童扶養手当を受給するためには、健康福祉課または各総合支所町民課へ申請してください。

◆支給開始日

○手当は申請の翌月分から支給開始となります。ただし、これまで公的年金を受給していたことにより児童扶養手当を受給できなかった方のうち、平成26年12月1日に支給要件を満たしている方が、平成27年3月までに申請した場合は、平成26年12月分の手当から受給できます。

○平成26年12月～平成27年3月分の手当は、平成27年4月に支払われます。

☎ 健康福祉課子育て支援係 0241-62-6170
館岩総合支所町民課 0241-78-3325
伊南総合支所町民課 0241-76-7713
南郷総合支所町民課 0241-72-2225

◆児童扶養手当の月額

区分	手当月額（児童1人のとき）
全部支給の方	41,020円
一部支給の方	41,010円～9,680円 （所得に応じて決定されます。）

※児童が2人の場合は、上記金額に5,000円の加算、3人以上はさらに3,000円ずつ加算されます。

児童の入学・進学を支援します

母子（父子・寡婦）福祉資金貸付制度

「母子家庭」「父子家庭」と「寡婦」のための、経済的な自立や児童の修学などに必要な資金をお貸しする貸付制度です。貸付の種類には、修学資金、就学支度資金、修業資金などがあります。対象となる方や申請の方法など、制度の詳細については、気軽にお問い合わせください。

◆貸付金の種類（一部抜粋）

貸付金名	主な内容	貸付金の限度額
修学資金	児童が高校・高専・大学に就学中の必要経費	月額18,000円～64,000円
修業資金	児童が事業を開始、就職するために必要な知識技能を習得するために必要な経費	月額68,000円 （自動車運転免許取得は、460,000円）
就学支度資金	児童の学校への入学、修業施設への入所に必要な経費	40,600円～590,000円
就職支度資金	母・父または児童が就職するために直接必要な経費	100,000円

このほかにもさまざまな貸付金があります。詳しくはお問い合わせください。

☎ 南会津保健福祉事務所 0241-63-0309
健康福祉課子育て支援係 0241-62-6170
館岩総合支所町民課 0241-78-3325
伊南総合支所町民課 0241-76-7713
南郷総合支所町民課 0241-72-2225

認知症の高齢者を見守るネットワークがスタート 高齢者見守りSOSネットワーク支援事業

町では、認知症の高齢者の方が徘徊や迷子により家に戻れなくなったり、行方不明となったりしたとき、早期に発見できるように、高齢者の方の情報を事前に登録し、高齢者ご本人の安全とご家族への支援を図ることを目的として、高齢者見守りSOSネットワーク支援事業を開始しました。

◆利用できる方

認知症などのため、徘徊や迷子になるおそれのある高齢者とその家族の方

◆行方が分からなくなったときは

南会津警察署にためらわずに行方不明者届を出しましょう。

SOS届で、協力機関登録者や関係機関などに情報を伝達します。

◆無事が確認できたときは

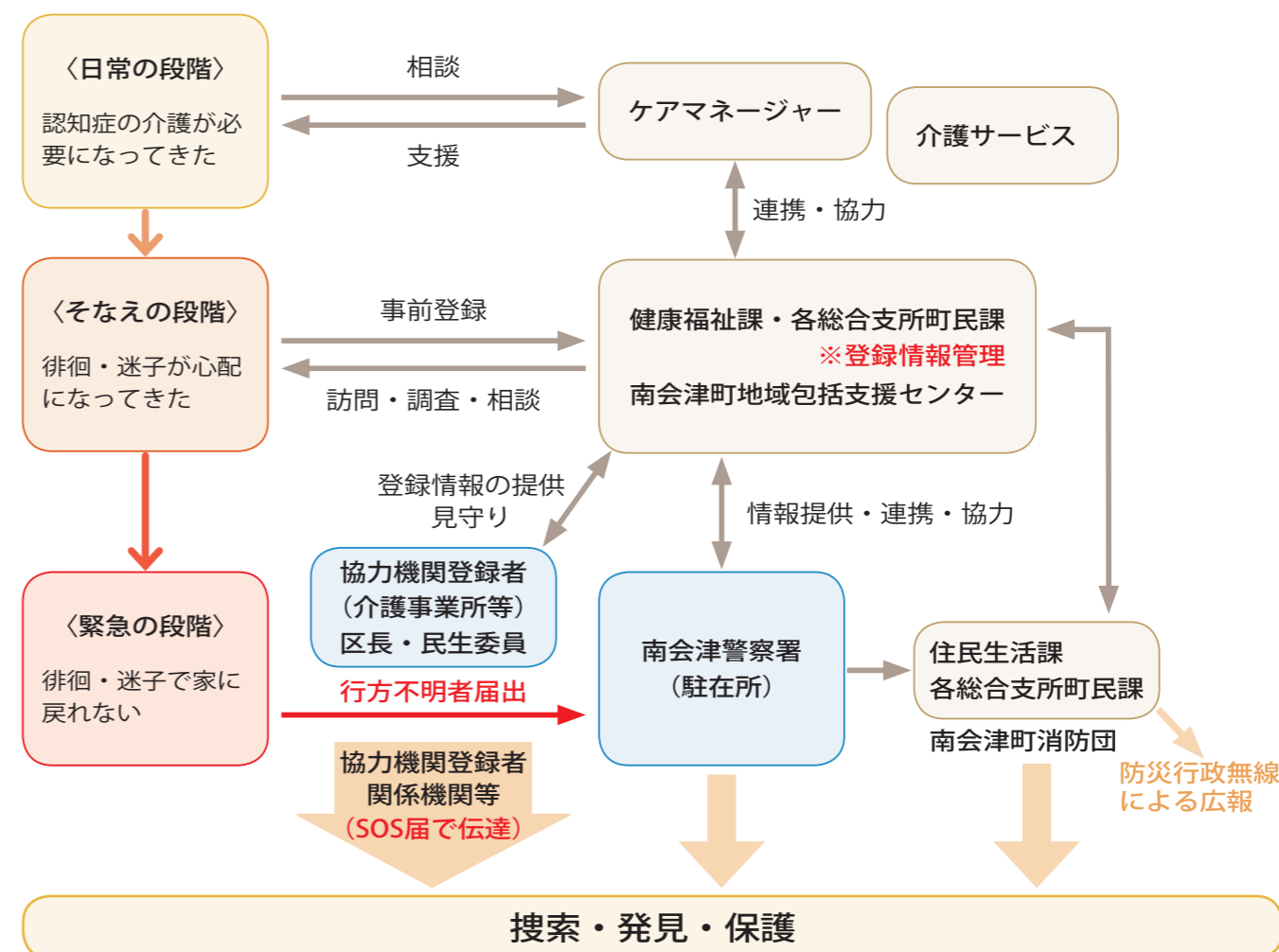
高齢者ご本人が自力で帰宅したり、ご家族や関係者が発見した場合は、すみやかに南会津警察署に連絡してください。

◆利用の手続き

1. 登録の申請
ネットワーク事業事前登録届を、健康福祉課または各総合支所町民課に提出してください
2. 地域包括支援センターによる訪問
高齢者ご本人の氏名や連絡先、写真などの登録情報について確認を行います。
3. 登録情報の提供
協力機関登録者や関係機関などに、見守りの必要な高齢者の情報を提供します。

☎ 健康福祉課介護保険係 0241-62-6130
館岩総合支所町民課 0241-78-3325
伊南総合支所町民課 0241-76-7713
南郷総合支所町民課 0241-72-2225

◆高齢者見守りSOSネットワーク支援事業のイメージ



No.7

大宅町長の公務百景

町長の公務を
報告するコーナーです。

11月

- 1 特別養護老人ホーム「優雅」落成式／ふくしま駅伝結団式
- 2 川島区収穫祭・新そば祭り／田部区収穫祭・運動会
- 5 会津方部健康集会／南会津地方広域市町村圏組合全員協議会／只見川電源流域振興協議会臨時総会
- 6 山桜植樹祭
- 7 田島支部戦没者慰霊祭
- 8 南会津郡青少年健全育成柔剣道大会／館岩地域すこやかふれあいの集い
- 10 高齢者福祉大会
- 11 納税表彰式
- 12 ふくしま DC へ向けた南会津現地視察・観光商談会における懇親会
- 13 只見町地域密着型介護老人施設建設地鎮祭
- 14 全国過疎地域自立促進連盟定期総会
- 16 ふくしま駅伝
- 17 国道 401 号改良整備促進期成同盟会県要望
- 18 野岩鉄道㈱取締役会・経営検討委員会
- 19 全国町村長大会
- 20 栗山館岩線整備促進栃木県要望
- 21 叙勲伝達／議員懇談会
- 22 文化講演会
- 23 大豆渡区収穫祭
- 24 ふるさと南会津会定期総会
- 25 国道 400 号舟鼻峠改良促進期成同盟会県要望
- 26 町功労者表彰式／土地区画整理審議会／南会津地区連合年次大会
- 27 ようこそ町長室へ／館岩地域協議会・区長会合同会議
- 28 国道 352 号改良工事促進期成同盟会県要望／木伏区収穫祭

ふくしま駅伝応援 (11/16)



平成27年度 館岩幼稚園入園案内
館岩幼稚園 園児募集！

平成27年度に館岩幼稚園への入園を希望する幼児を募集します。希望される幼児の保護者の方は、受付期間内にお申込みください。



◆対象者

平成27年度に町内に在住している（住民票がある）平成21年4月2日～平成24年4月1日生まれの幼児（3歳児・4歳児・5歳児の3年保育）

◆受付期間

平成27年**1月30日（金）**まで
※受付時間は、午前8時30分から午後5時15分まで。
（土曜、日曜、祝日、年末年始を除く。）

◆提出書類

入園申込書など、必要な書類を郵送しますので、まずは電話でご連絡ください。

◆その他

- ・保育時間＝午前8時30分～午後3時
- ・預かり保育＝午前7時30分～午前8時30分と教育時間終了後～午後6時30分
- ・5歳児は保育料が無料になります。

◆保護者説明会の開催について

[日時] 平成27年1月28日（水）
・午前9時30分／登園、在園児と一緒に遊びましょう。
・午前10時／保護者説明会
・午前11時30分／降園
[場所] 館岩幼稚園（南会津町松戸原55）

☎ 教育委員会分室 0241-76-7718
館岩幼稚園 0241-78-3430

平成27年度 保育所入所案内
保育所入所児童を募集します

平成27年4月1日からの保育所への入所を希望する児童を、下記のとおり募集します。入所を希望されるお子さんの保護者は、受付期間内にお申込みください。

◆保育所とは

保護者が仕事や病気・ケガ、母親の出産、病人の看護をされていて保育ができない場合など、保護者に代わって保育することを目的とした児童福祉施設です。

◆受付期間

12月1日（月）～平成27年1月5日（月）
※受付時間は、午前8時30分から午後5時15分まで。（土曜、日曜、祝日、年末年始を除く。）

◆提出書類

入所申込書などの提出していただく書類は、各保育所および健康福祉課・各総合支所町民課窓口にあります。

◆申込方法

入所申込書などに必要事項を記入の上、各保育所または健康福祉課・各総合支所町民課窓口へお申込みください。

お子さんの状況などをお聞きしますので、申込みには必ず保護者の方がおいでください。

◆保育料

児童の年齢（学齢）と世帯の扶養義務者（父母等）の住民税の課税額により異なります。

なお、5歳児（年長児）は保育料を無料としています。

◆保育所入所定員

保育所	定員	地区
《田島地域》		
町立びわのかげ保育所	120人	永田
町立田部原保育所	60人	田部原
社会福祉法人常真会 田島保育園	120人	丹藤
《伊南地域》		
町立伊南保育所	60人	古町
《南郷地域》		
町立南郷保育所	60人	片貝

◆その他

希望する保育所が定員を超えているときや、調査の結果、家庭での保育が可能と判断されたときなどは、入所できない場合や希望する保育所を変更していただく場合があります。

※詳しくは、健康福祉課、各総合支所町民課、保育所に「保育所入所案内」を準備していますのでご利用ください。

☎ 健康福祉課子育て支援係 0241-62-6170
館岩総合支所町民課 0241-78-3325
伊南総合支所町民課 0241-76-7713
南郷総合支所町民課 0241-72-2225



伊南保育所のおともだち

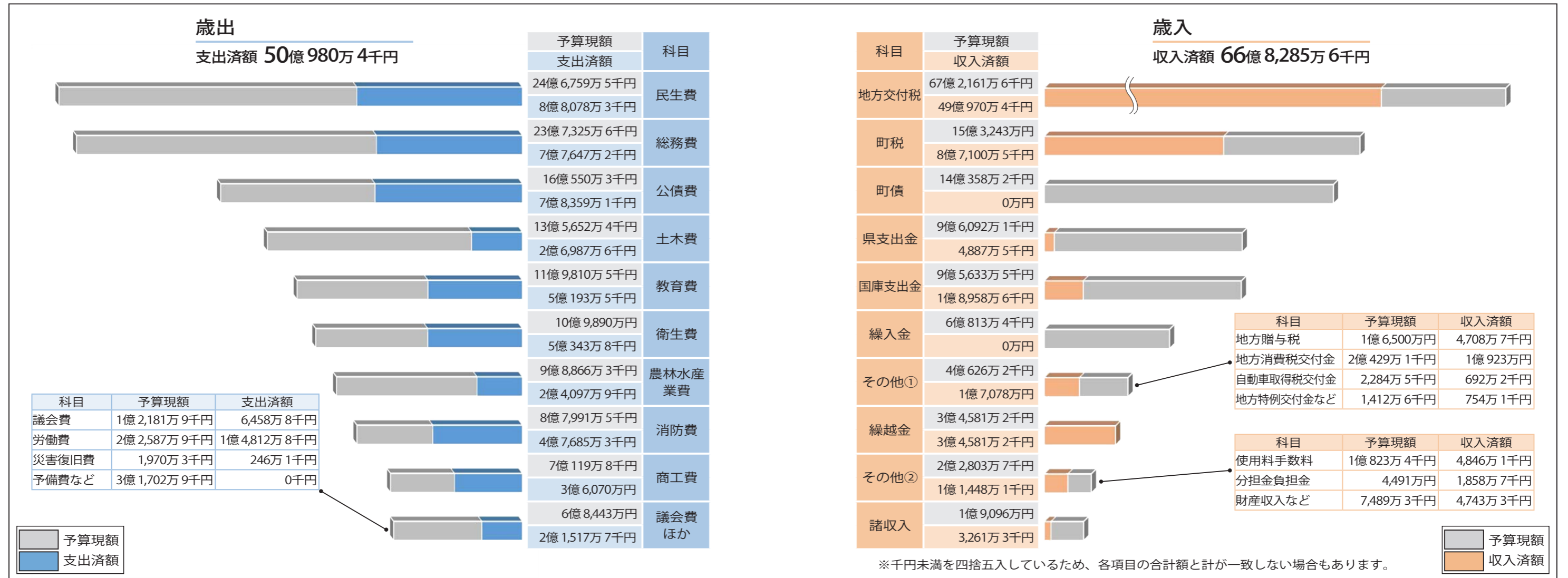


田部原保育所のおともだち

平成26年度上半期 町の予算執行状況

一般会計

予算現額 133億 5,408万 9千円



特別会計

会計名	当初予算額	補正予算額	予算現額	収入済額	支出済額
国民健康保険	20億 8,100万円	-436万 2千円	20億 7,663万 8千円	7億 5,476万 7千円	8億 3,716万 8千円
後期高齢者医療	2億 1,470万円	0千円	2億 1,470万円	5,315万 1千円	5,645万 6千円
介護保険	17億 5,880万円	1,919万 3千円	17億 7,799万 3千円	7億 5,439万 7千円	7億 7,256万 2千円
農林業集落排水事業	1億 4,300万円	0千円	1億 4,300万円	1,985万 7千円	6,413万 6千円
公共下水道事業	4億 500万円	3,299万 2千円	4億 3,799万 2千円	4,158万 5千円	1億 6,813万円
簡易水道事業	6億 9,100万円	168万 9千円	6億 9,268万 9千円	1億 758万 6千円	2億 3,608万 6千円

水道事業会計

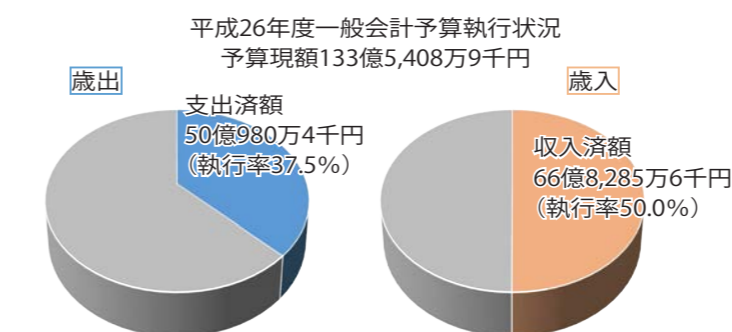
区分	当初予算額	補正予算額	予算現額	収入	支出
収益的	収入	1億 5,072万 2千円	14万 5千円	1億 5,086万 7千円	6,903万 5千円
	支出	1億 4,430万 9千円	361万 7千円	1億 4,792万 6千円	4,078万 7千円
資本的	収入	8,000万円	0千円	8,000万円	0千円
	支出	1億 6,014万 4千円	0千円	1億 6,014万 4千円	1億 1,504万 2千円

平成26年度上半期 町の予算執行状況をお知らせします

町では、地方自治法および町の条例に基づき、町の財政状況を公表しています。今年もこれまでに、平成26年度当初予算の状況（4月）や、平成25年度決算報告（10月）をお知らせしました。今回は、平成26年度上半期の予算執行状況についてお知らせします。

一般会計の9月末日の予算現額は、133億5,408万9千円となりました。9月末日までの収入済額は66億8,285万6千円で、予算との対比は50%。支出総額は50億9,804万4千円で、同じく予算との対比は37.5%となりました。

また、特定の事業を行うための特別会計の9月末日の収支は、左ページのとおります。また、当初予算を編成した後、新たな事業を追加して実



施するため、9月末日まで4回の補正予算を編成して予算を増額しています。補正の結果、当初予算と比較して9億8,808万9千円増えています。



平成26年度南会津町功労者表彰式
町政の発展に貢献された10人を表彰

秋の叙勲

11月3日に発表された「秋の叙勲」。長年にわたり各分野の進展に尽力、その功績が認められた皆さんに勲章が授与されました。



元南会津町議会議員
渡部康吉さん(長野)

渡部さんは、昭和62年から平成23年4月までの6期23年6月にわたり、旧田島町議会議員、南会津町議会議員として在籍し、地方自治の発展に貢献されました。特に平成19年からは議長として、町政の進展と議会の円滑な運営に尽力されました。



元田島商工会会長
渡部太郎八さん(西町)

渡部さんは、平成9年から4期12年にわたり、田島商工会会長を務められ、地域産業の振興に尽力されました。平成19年には4商工会合併推進協議会長に就任し、地域ごとの意見をまとめあげ、南会津町商工会誕生への道筋をつくられました。



元田島町消防団分団長
室井虎男さん(大豆渡)

室井さんは、昭和42年に旧田島町消防団に入団。班長、部長を経て昭和62年から副分団長、平成2年からは分団長を務め、退団されるまでの37年余りにわたり、地域住民の安全を守り、地域防災に力を注いでこられました。



危険業務従事者叙勲

非常に危険性の高い業務に精励した人に勲章が授与されました。



元南会津地方広域市町村圏組合消防司令
遠藤信男さん(川島)

遠藤さんは、昭和49年の南会津地方広域市町村圏組合の発足とともに消防士を拝命。平成19年に同消防本部消防指令を最後に退職。退職までの33年にわたり地域の消防防災に尽力されました。



元南会津地方広域市町村圏組合消防司令
芳賀正義さん(田部原一)

芳賀さんは、昭和49年の南会津地方広域市町村圏組合の発足とともに消防士を拝命。平成21年に同消防本部消防指令を最後に退職。退職までの35年にわたり地域住民の生命財産を守られてきました。



町功労者表彰は、公共の福祉と町政の進展に尽力し、各分野で功績が顕著な町民の方を表彰しています。11月26日、平成26年度町功労者表彰式が御蔵人交流館で行われ、町の発展のために貢献された10人の方が受賞されました。

功労表彰(5人)
星 智さん(松下)
納税貯蓄組合長(第二鎌倉崎納税貯蓄組合)として、昭和49年4月より39年10月の長きにわたり、町財政の健全化に貢献されました。

猪俣忠兵衛さん(滝原)
納税貯蓄組合長(滝原貯蓄組合)として、昭和53年4月より36年の長きにわたり、町財政の健全化に貢献されました。

野中新三さん(大豆渡)
昭和45年以来、消防団員として43年4月の長きにわたり、地域の消防活動に貢献されました。

功績表彰(5人)
星 豊吉さん(金井沢)
納税貯蓄組合長(帯沢納税貯蓄組合)として、平成5年4月より21年1月の長きにわたり、町財政の健全化に貢献されました。

河村政朋さん(伊南上町)
昭和52年以来、消防団員として37年の長きにわたり、地域の消防活動に貢献されました。

酒井眞喜男さん(鶴巣)
旧南郷村・南会津町体育指導委員、スポーツ推進委員として34年の長きにわたり、町のスポーツ振興に尽力されました。

星 保己恵さん(小高林)
旧館岩村・南会津町民生委員児童委員として24年の長きにわたり、町の福祉の向上に尽力されました。

羽染仁一さん(白沢)
南会津町選挙管理委員会委員として8年在職し、選挙の適正かつ円満な管理執行に尽力されました。



受賞者を代表し、野中新三さんが謝辞を述べられました。

赤松信敏さん(塩ノ原)
旧館岩村・南会津町選挙管理委員会委員として11年5月在職し、選挙の適正かつ円満な管理執行に尽力されました。

星 トキエさん(押戸)
旧館岩村・南会津町民生委員児童委員として21年の長きにわたり、町の福祉の向上に尽力されました。

新しい郷土料理をつくろう

南会津高・只見高生が事業を企画

7月から行われていた南会津高校生と只見高校生8人による「ふくしまからはじめよう。若者ふるさと再生支援事業ワークショップ」が大詰めを迎えています。この事業は高校生が「自分・家族・地域のために今自分たちがやりたいこと」をテーマにアイデアを出し合い、実行に移すというもの。両校の生徒たちは来年2月の「只見ふるさとの雪まつり」の会場で、新しい『郷土料理コンテスト』を実施することを目指し準備を進めています。



グループリーダーの渡部萌生さん(写真右から2人目)は「ここまで来たので、必ず成功させたい」と意気込んでいます。



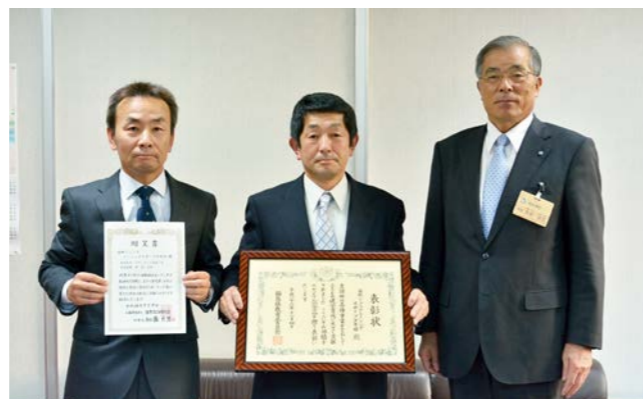
受章した星恵子さん(写真左から2人目)と星和憲さん(写真右から2人目)と館岩赤十字奉仕団の皆さん

奉仕活動に尽力、銀色有功章受章

赤十字ボランティアのつどい

10月15日、郡山市のビックパレットふくしまで「赤十字ボランティアのつどい」が開かれ、長年にわたり赤十字奉仕団で奉仕活動をされた5人の方が功労表彰を受章しました。

南会津町田島赤十字奉仕団の室井豊子さん(本町)、館岩赤十字奉仕団の星トキエさん(押戸)、星和憲さん(熨斗戸)、星恵子さん(福渡)、大山文規さん(松戸原)がそれぞれ「銀色有功章」を受章しました。



受賞報告に訪れた中丸啓さん(左)と五十嵐芳道さん(中央)

社会教育関係功績団体表彰を受賞

南郷ジュニアレーシングスポーツ少年団

11月4日、福島県文化センターにおいて、平成26年度福島県教育文化関係表彰式が行われ、社会教育関係功績顕著な団体として、南郷ジュニアレーシングスポーツ少年団が表彰されました。

当団体は、会津高原南郷スキー場で活動するアルペンスキーの団体で、多くの大会で上位入賞者を輩出するなど多年にわたる優れた功績や、スキー場の清掃などのボランティア活動が認められ受賞しました。



今後は、県内外の小中学生を対象に、森林環境学習を兼ねた下刈り、植栽なども実施していきます。

桜でいっぱいの山になあれ

館岩幼稚園児が記念植栽

町は現在、館岩地域数間沢地内の国道沿いの山林と川向かいの山の斜面を整備し、景観づくりの一環として桜山を造成する計画を進めています。

11月6日、計画の一環として、大宅町長や館岩幼稚園の子どもたちによる山桜の記念植栽が行われました。植樹した苗に、自分たちの名前を書いたプレートを付けた子どもたち。苗が育ち、きれいな桜山になる日を思い描くその顔は、キラキラと輝いていました。

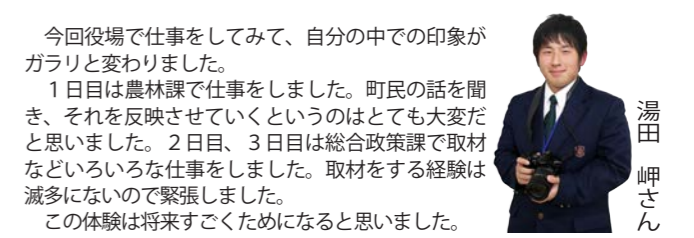
この体験は未来の糧になる

田島高等学校職場体験(インターンシップ)

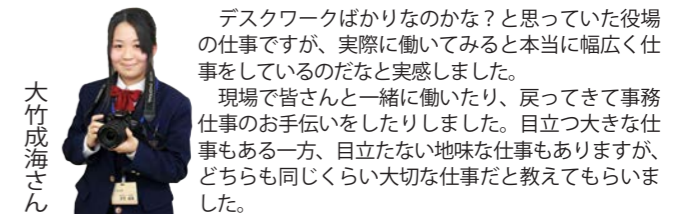
11月12日から14日までの3日間、町内の各事業所において、県立田島高等学校2学年による職場体験(インターンシップ)が行われました。

このうち、南会津町役場で職場体験を行ったのは湯田岬さんと大竹成海さんの2人。農林課や総合政策課で役場の仕事を体験しました。

総合政策課広報情報係では、同じく職場体験を行っている同級生を取材し記事にまとめる仕事をしました。下の記事は文章・写真ともに2人で作成したものです。



湯田岬さん



大竹成海さん

今回役場で仕事をしてみて、自分の中での印象がガラリと変わりました。1日目は農林課で仕事をしました。町民の話を聞き、それを反映させていくというのはとても大変だと思いました。2日目、3日目は総合政策課で取材などいろいろな仕事をしました。取材をする経験は滅多にないので緊張しました。この体験は将来すくためになると思いました。

デスクワークばかりなのかな?とっていた役場の仕事ですが、実際に働いてみると本当に幅広く仕事をしているのだなと実感しました。現場で皆さんと一緒に働いたり、戻ってきて事務仕事のお手伝いをしたりしました。目立つ大きな仕事もある一方、目立たない地味な仕事もありますが、どちらも同じくらい大切な仕事だと教えてもらいました。



■ 暁の星幼稚園

子どもに興味があり、触れ合うのが好きな渡部壮くん、渡邊舞花さんの2人は、インターンシップの研修場所に、暁の星幼稚園を選びました。

「楽しかったことは、子どもたちと一緒に遊んだり、話したりすることです。大変だったことは、子どもたちに怪我をさせないようにすることです。また、たくさんの子どもの手を相手にするので少し疲れました」と話していました。

2人は、インターンシップを通して、子どもと触れ合う楽しさと大変さを改めて知ることができたと思います。

■ ファッションセンターしまむら

ファッションセンターしまむらを研修場所にしたのは星菜乃さん、山内花奈さんの2人です。2人は、ファッションやショップ店員の仕事に興味があるそうです。

主な仕事は、接客、掃除といったものでした。2人は学校に居るときの様子とはまったく違い、真剣な様子で仕事に向かっていました。また、お客様に対しても、真摯な対応で接客をしていました。「重たい商品を運んだりするのは大変だけど、たくさん洋服を見られるのは楽しいです」と話してくれました。



■ 南会津地方広域消防本部

沖村泰輝くん、星陽喜くん、室井理くん、湯田汐里さんの4人の中には将来消防士を目指している人もおり、毎日公務員の勉強を頑張っています。

取材に訪れたとき、4人は救急救命の訓練を受けていました。胸骨圧迫や人工呼吸、AEDの使い方などの訓練を真剣な表情で取り組む4人の姿が、普段より頼もしく感じました。あまりにも真剣に取り組んでいたため、インタビューの機会を逃してしまいましたが、彼らにとって今回のインターンシップは、将来とても役に立つだろうと思いました。



このコーナーの見方

日	日時	内	内容
場	会場	対	対象者
料	料金	定	定員
申	申込み	問	問い合わせ
TEL	電話番号	HP	ホームページ
E	E-mail		

試験

(社)南会津町社会福祉協議会 職員採用候補者試験

(社)南会津町社会福祉協議会では、職員採用候補者試験を次により行います。

- 試験職種・採用予定人員
- ▼高校卒程度
 - ①看護師 1名
 - ②訪問介護員 1名
 - 採用予定年月日
平成27年4月1日
 - 受験資格

- 次の①から③までの要件を満たし、
- ④または⑤の資格を有する者
- ①日本国籍を有する者
- ②昭和49年4月2日以後に生まれた者(学歴は問いません。)
- ③普通自動車1種免許取得者

- ④看護師(準看護師)の資格を有する者
 - ⑤訪問介護員については、介護福祉士の資格を有する者
- 試験の方法・日程・場所
- 試験は高校卒業程度で行います。

- 平成27年2月7日(土)
- 日 午前10時～正午(教養試験)
 - 午後1時～午後2時(小論文試験)
 - 午後2時15分～(個別面接試験)
- 場 南会津町福祉ホール

申 申込用紙は、(社)南会津町社会福祉協議会本所および西部事務所です。付しますので、必要事項を記入の上、平成27年1月16日(金)まで提出してください。(執務時間中に限ります。)

※郵送の場合は、1月14日(木)までの消印のあるものとします。

- 問 南会津町社会福祉協議会本所
TEL 0241(62)4169
- 問 南会津町社会福祉協議会西部事務所
TEL 0241(76)7131

お知らせ

給与支払報告書の提出をお忘れなく

給与の支払いをする法人、または個人事業主の方で、給与所得に係る源泉徴収をする義務がある法人、または個人

募集

福島県文化振興財団助成事業

県民の皆さんの文化活動を支援する(公財)福島県文化振興財団では、平成27年度第1期分の助成申請を受け付けています。

- 対象事業
- ・広く県民に公開する文化活動の成果発表(美術展、音楽会など)
 - ・県代表などで国内外へ発表する事業
 - ・文化財の保護、保存のための事業
- 対 県内に住所または活動の本拠を有す

人事業主の方は、給与の支払いをした翌年の1月末日までに、給与支払報告書を提出していただくことになっていきます。期限までの提出にご協力をお願いします。

- 提出先
- 受給者の平成27年1月1日現在居住する市町村長
- 提出するもの
- ①給与支払報告書、②総括表
- 提出期限
- 平成27年2月2日(月)

その他

給与支払報告書は、税務署から送付されたものを使用してください。届いていない事業主の方は、税務課または総合支所町民課にお問い合わせください。

- 問 税務課町税係
TEL 0241(62)6110
- 問 館岩総合支所町民課住民税務係
TEL 0241(78)3345
- 問 伊南総合支所町民課住民税務係
TEL 0241(76)7712
- 問 南郷総合支所町民課住民税務係
TEL 0241(72)2224

相続税法が改正されました

平成27年1月1日以降、相続または遺贈に関する相続税については、基礎

る個人・団体

対象時期

平成27年4月1日から平成27年7月31日までの事業

助成金額

助成対象経費の1/3、または1/2以内(限度額あり)

申 申込書を県文化振興財団のホームページからダウンロードするか、町教育委員会生涯学習課へお問い合わせください。

申込期限

平成27年2月20日(金)当日消印有効

問 教育委員会生涯学習課芸術文化係
TEL 0241(62)6311

相談

町税の休日納付・休日納税相談 日の変更について

税務課が毎月最終日曜日に開設している「休日納付・休日納税相談」ですが、12月は12月21日(日)に行います。なお、時間の変更はなく、午前8時30分から正午までです。

- 場 本庁1階税務課
- 問 税務課 収税係
TEL 0241(62)6110

控除の額が引き下げられました。
基礎控除額
3000万円+(600万円×法定相続人の数)

※亡くなられた人から相続などで財産を取得した人それぞれの課税価格の合計額が、相続税の基礎控除額を超える場合、財産を取得した人は相続税の申告が必要となります。

個別相談について

田島税務署での面接による個別相談を希望される方は、電話等により予約での相談となります。予約の際は、左記電話番号におかけになり、音声案内「2番」を選択の上、「資産税の個別相談の事前予約」とお伝えください。

- 問 田島税務署 調査部門
TEL 0241(62)1230

個人事業者の平成26年分消費税 確定申告について

平成26年4月1日から消費税(地方消費税を含む)の税率は8%です。平成26年分(平成26年4月1日を含む課税期間)の消費税および地方消費税の確定申告書を作成するためには、帳簿等において課税取引を適用税率ごとに区分して集計する必要があります。

《注意してください》
①課税取引に対する適用税率は、平成

司法書士無料相談

あいつ司法書士総合相談センターでは、無料相談会を開催します。

- 日 12月20日(土) 午後1時～午後4時
- 場 南会津町福祉ホール
- 料 無料

申 相談には事前に予約が必要です。
予約受付時間

- 午前10時～午後0時30分、
午後1時30分～午後4時
- 問 あいつ司法書士総合相談センター
TEL 0242(29)3155

ニューイヤーコンサート ベヒシュタインを弾こうin御蔵入交流館

御蔵入交流館に設置されている世界3大ピアノの一つ、ベヒシュタインを使ったピアノコンサートです。ピアノ以外にも歌やアンサンブルなど盛りだくさんのコンサートです。



- 日時 平成27年1月11日(日) 午後1時開演(午後0時30分開場)
- 会場 御蔵入交流館 文化ホール
- 料金 無料(全席自由)
- 出演 南会津町に在住、縁のある幼児から大人まで
- 主催 若き音楽家を育てる会
- 問い合わせ 若き音楽家を育てる会 阿部徳子 TEL 0241-62-1248

今月の納税

- 固定資産税 第3期
- 国民健康保険税 第6期
- 介護保険料 第6期
- 後期高齢者医療保険料 第5期

納期限は12月25日(木)です。

- 町税に関するお問い合わせは
- 税務課 TEL 0241-62-6110
 - 館岩総合支所町民課 TEL 0241-78-3345
 - 伊南総合支所町民課 TEL 0241-76-7712
 - 南郷総合支所町民課 TEL 0241-72-2224

雇用・企業支援コーナー

若者定住応援プログラム交付金事業

南会津町で働きませんか！ 新卒者やU・Iターン者を応援します

町は、若者の定住促進を図ることを目的に、新規学卒者やU・Iターンの方々の生活支援を行っています。

◆対象者

①新規学卒者

町に住所を有し、新規に中学・高校・大学等を卒業した日から1年以内に正社員として就職した人

②Uターン・Iターン者

40歳以下の人で、町に転入した日（平成26年3月1日以降の転入に限ります。）から1年以内に正社員として就職した人

◆3つの応援プログラム！

①定住促進支援交付金

対象者で雇用期間が3か月を経過した人
⇒1人1回限り、10万円（商品券と現金）の生活支援を行います。
夫婦で定住の場合は、30万円

②定住住宅費支援交付金

上記の該当者で、借家などに入居している人
⇒賃貸料の2分の1を1年間支援します。
（月額2万円を限度）

③人材育成交付金

上記の該当者を雇用した町内事業所
⇒事業所に一人あたり10万円を人材育成費として交付します。

◆定期的に交付金を贈呈しています

この交付金の贈呈式は、定期的に行われています。それぞれのプログラム交付金の対象になるかどうかなどは、商工観光課商工振興係までお問い合わせください。

☎ 商工観光課 商工振興係 0241-62-6200



第2回交付金贈呈式は11月5日に行われました



ハローワーク求人情報

南会津町で働こう！求人情報はハローワークで

南会津地域の有効求人倍率は1.57倍（9月）となっており、求人に対して求職者が少ない状況です。

町内の製造業、建設業、福祉サービス業、販売業務など、多くの事業所で人材を募集しています。町ホームページからハローワーク南会津の求人情報をご覧ください。

ハローワーク南会津 求人情報 [検索](#)

○郡内で特別養護老人ホームなどを運営する「社会福祉法人南会津会」では、来年4月採用予定の職員を募集しています。

・募集業種／看護師（正規職員）

・募集期間／随時

採用試験などの詳細については、南会津会本部までお問い合わせください。

☎ 社会福祉法人南会津会本部 0241-63-1118

図書館へ行こう

☎ 南会津町図書館 0241-62-5522

新着本案内

【一般図書】

向田邦子、性を問う	高橋 行徳／著
怪しい店	有栖川 有栖／著
肉小説集	坂木 司／著
冥の水底	朱川 湊人／著
死に支度	瀬戸内 寂聴／著
僕は小説が書けない	中村 航／著
サラバ！（上・下）	西 加奈子／著
いと森の家	東 直子／著
女王	連城 三紀彦／著
遥かな道	津村 節子／著

【児童図書】

マララ	マララ・ユスフザイ／著
いっしょにあそばへん？	岡田よしとか／作・絵
ぼく、仮面ライダーになる！ドライブ編	のぶみ／作
はりねずみのルーチカ	かんの ゆうこ／作
ほしいもマン	あきやま ただし／著
プレゼントの木	いもと ようこ／作・絵
珍獣図鑑	成島 悦雄／文
あしたあさってしあさって	もりやまみやこ／作
おしゃれ教室	アン ファイン／作
どうぶつたいじゅうそくてい	聞かせ屋。
	けいたろう／文

イベント案内

《おはなし会スペシャル》

■日時＝12月20日（土）午前11時～
■場所＝御蔵入交流館 多目的ホール
※読み聞かせや人形劇などを行います。参加者には、クリスマスカードをプレゼント！
※申込みは不要です。直接会場にお越しください。

《お正月あそび》

■日時＝平成27年1月17日（土）午前11時～
■場所＝図書館内読み聞かせコーナー
■対象＝どなたでも
※申込みは不要です。直接会場にお越しください。

休館日（年末年始の休館について）

図書館は、12月26日（金）から休館となり、翌年1月6日（火）から開館します。休館期間中の返却は返却ポストをご利用ください。（AV資料は破損しますので、ポストに入れずに開館日以降にカウンターまでお願いします。）

12月…15日（月）、22日（月）、26日（金）、27日（土）、28日（日）、29日（月）、30日（火）、31日（水）
1月…1日（木）、2日（金）、3日（土）、4日（日）、5日（月）、13日（火）、19日（月）、26日（月）

ふるさと納税（応援寄付金）ありがとうございます

平成26年10月21日から11月20日の間に、右記の皆さんからふるさと納税（応援寄付金）をいただきました。

【いただいたメッセージ】※順不同で抜粋。

- ▼たかつえスキー場周辺のペンションに宿泊し、きのこ狩りをさせていただいた。
- ▼南郷スラローム、高畑杯等スキー事業で毎年訪れている。
- ▼5年前に亡くなった父は旧南郷村下山の出身でした。今も下山や田島に親せきがたくさんいます。南会津町大好きです。
- ▼四季工房さんで家を新築しました。その際、南会津町を知りました。
- ▼町内4スキー場（特に高畑スキー場）によく訪れていました。
- ▼毎年一回か二回は南会津を訪れています。
- ▼私は、20年くらい前に館岩村のスキー場とペンションで2か月程度の住み込みのアルバイトをしていた経験があります。とても懐かしくなり、またその時にお世話になった皆さんのことを思い出し寄付をすることにいたしました。
- ▼かれこれ15年近くくだいぐらやまスキー場に通わせてもらっています。また昨年山荘なみなみねに宿泊しました。両施設は私のお気に入りです。
- ▼Yahoo 公金払い（クレジットカード）で支払が出来るようにして欲しいと思います。
- ▼大切な友人の住む町です。
- ▼30年前位に、初めて伊南川の鮎釣りに訪れ、ここ数年は年に15～20日ほど伊南川で鮎釣りしております。

住所	氏名
埼玉県上尾市	尾形 智 様
神奈川県横浜市	菅野 博之 様
茨城県桜川市	目黒 由美 様
東京都品川区	千代田 義法 様
神奈川県横浜市	澤井 博司 様
東京都東久留米市	弓場 信子 様
東京都世田谷区	目黒 和仁 様
千葉県千葉市	星野 香織 様
神奈川県横浜市	佐藤 清孝 様
岐阜県恵那市	中神 幸良 様
埼玉県越谷市	齋藤 孝裕 様
東京都中央区	杉山 達也 様
東京都練馬区	室井 研二 様
千葉県千葉市	室井 俊之 様
匿名希望	13件
計	27件

詳しくは町のホームページをご覧ください。

南会津町 ふるさと納税 [検索](#)

☎ 総合政策課 地域振興係 0241-62-6240

すこ
健やか
コラム
vol.9



このコラムは健康に関するあれこれを町の保健師たちがつづります。今月は、橋 千絵 副保健技査。

お酒とは上手にお付き合いしましょう



これからの季節、忘年会、新年会、お正月などお酒を飲む機会が増える方も多いことと思います。お酒は、日本で古くから「百薬の長」ともいわれ、季節行事や会食など人々の生活の中で親しまれてきました。適量のお酒は体に良い面もありますが、飲み方や飲む量によっては心身の健康を害することがあります。また、本人だけでなく社会的にも影響を及ぼす場合があることを忘れてはいけません。

お酒にはアルコールが含まれており、口から入ったアルコールは胃から20%、小腸から80%が吸収され、その大部分が肝臓で処理されます。肝臓で分解されたアルコールは、最終的に水や二酸化炭素になり体外に排出される仕組みです。ところが、多量のアルコールを長期間にわたって飲み続けると、肝臓の細胞が炎症を起したり、細胞が破壊され代わりに線維の組織が増殖するなど、肝臓の衰えにつながります。これらの状態をアルコール性肝障害と呼びます。一般に「アルコール性脂肪肝」の状態から始まり、そのまま多量の

① アルコール性脂肪肝・脂肪の代謝が後回しになった結果、肝臓に脂肪が過剰に蓄積した状態。生活習慣の改善で、回復可能です。
 ◎ 自覚症状はほとんどありませんが、血液検査のAST、ALT、γ-GTPの高値が認められることが多いです。習慣的に飲酒をしている方は、ご自分の健診結果をもう一度ご覧いただき、この機会にお酒を控えたり、適切な食生活、運動、休養など生活習慣の改善に努めましょう。
 ② アルコール性肝炎・肝臓に炎症が起こって肝細胞が破壊された状態。(多量の飲酒が連続した時に起こります。)
 ③ アルコール性肝線維症・肝臓に線維組織が増殖した状態。軽症であれば、お酒を控えることで改善可能です。

お酒の適量 (厚生労働省より)



お酒は、その種類によって含まれるアルコール濃度が異なります。個人差や環境によっても異なります。

④ アルコール性肝硬変・長期間にわたる飲酒により肝臓が強い障害を受け、肝臓全体が硬くなった状態。肝機能はかなり低下した状態で、放っておくと命に関わります。
 * 過剰なアルコールは、糖尿病や膵臓障害、胃炎、食道炎、脳萎縮、動脈硬化など、全身に悪影響を及ぼします。イッキ飲みや無理強い、決して行わないでください。週に2回は休肝日を作り、適量を守ったうえで、楽しく飲酒することが大切です。

平成27年度集団健診(検診)申込書の提出
積極的に健診(検診)!

町では、次年度の集団健診(検診)の準備として、事前に申込みをとり、対象者の把握に努めています。

12月上旬に各地区の保健協力員を通じて、各世帯ごとに「平成27年度集団健診(検診)申込書」を配布していますのでご確認ください。

この申込書は、健診(検診)を受けない場合であっても、期限までに必ず提出いただきますようお願いいたします。

各種健診(検診)を積極的に受診し、ご自身の健康維持の指標とすることが大切です。

【対象】 南会津町に住所を有する30歳以上の男性

および20歳以上の女性

【提出期限】 12月19日(金)



12・1月の日曜当番医

	医院名	電話	12月					1月						
			27	28	29	30	31	1	2	3	4	5		
12月			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
14日	芳賀医院(下郷町)	0241-67-2128												
21日	長谷川医院	0241-62-0032												
28日	馬場医院	0241-62-0141												
1月														
4日	なかやクリニック	0241-73-2036												
11日	小野木クリニック	0241-76-7780												
18日	愛輝診療所	0241-78-8688												
25日	あべクリニック	0241-62-8733												

町の保健事業についての問い合わせは

南会津町保健センター 0241-62-6180
 館岩総合支所町民課 健康福祉係 0241-78-3325
 伊南総合支所町民課 健康福祉係 0241-76-7713
 南郷総合支所町民課 健康福祉係 0241-72-2225

乳幼児健診・相談カレンダー

※ 地域指定のないものは全地域対象です。

- 12月16日(火) 6~8か月児健康相談(田島地域)
 [受付] 13:30~13:45
 [会場] 保健センター
 [対象] 平成26年5~6月生まれ
- 12月17日(水) 3~4か月児健康診査
 [受付] 12:15~12:45
 [会場] 保健センター
 [対象] 平成26年8月生まれ
- 1月16日(金) 2歳児歯科健康診査(田島地域)
 [受付] 12:30~13:00
 [会場] 保健センター
 [対象] 平成24年8月生まれ
- 1月21日(水) 3~4か月児健康診査
 [受付] 12:15~12:45
 [会場] 保健センター
 [対象] 平成26年9月生まれ
- 1月28日(水) 1歳6か月児健康診査
 [受付] 12:30~13:00
 [会場] 保健センター
 [対象] 平成25年7月生まれ

町内の医療機関

年末年始の休診予定日

医院名	12月					1月				
	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5
県立南会津病院	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
※ 急患には随時対応します										
高橋医院	▲	●	●	●	●	●	●	●	●	●
長谷川医院				●	●	●	●	●	●	●
馬場医院					●	●	●	●	●	●
きむらクリニック	▲	●	●	●	●	●	●	●	●	●
あべクリニック			▲	●	●	●	●	●	●	●
愛輝診療所			●	●	●	●	●	●	●	●
小野木クリニック		●	●	●	●	●	●	●	●	●
なかやクリニック				▲	●	●	●	●	▲	●
芳賀医院(下郷町)						●	●	●	●	●
佐藤医院(下郷町)						●	●	●	●	●

●…休診日 ▲…午後から休診
 ※ 内科医院の休診日のみお知らせします。歯科医院も含めた休診日一覧については、後ほど町のお知らせやホームページでお知らせします。

キラリ光る
集落づくり
- 3 -

多々石区

集落Data
人口・・・65人
世帯数・・・27軒
高齢化率
・・・58.46%

人口・世帯数はH26.11.1現在
高齢化率はH26.4.1現在



そばまつりへの出店や体験活動の受入れなど幅広い活動を行う「多々石そば道場」



タラの芽は冬期間の収入源として期待



多々石区の活動の原点「千円の会」

冬期間の収入確保を模索
冬期間の収入に結びつくような事業ができないかとの話題になり、降雪の多い地域でも取り組めるタラの芽のハウス栽培に着目。ハウス建設等経費については、福島県地域づくり総合支援事業（サポート事業）の補助を受け、事業を実施しました。
順調に収穫・出荷できるようになりましたが、初めての出荷が原発事故後の風評被害と重なり、価格が予想していた50%にも満たず、維持管理経費を

出発点は「千円の会」
さまざまな地域づくり活動を展開している多々石区の取り組みの原点は、地区の有志で約30年前に始め、現在も行っている飲み会「千円の会」です。
千円の会は、地区の集会などに出る機会のためにとりあえず酒飲みでもやろうという事で、毎月会費千円で飲み会を始めました。飲みながら本音で語ることで、地区の事業や行事に対する意見やアイデアが出るようになり、その中からいくつかの取り組みが始まりました。

「今後高齢化が進み、集落機能の維持管理など、大きな課題を抱えているが、これを現実として受け止め、知恵を出し合いながら集落機能を低下させない取り組みを模索していきたい」と、多々石区は今後も活動を続けます。

多々石そば道場
平成21年に建設された地区集会所「南会津町の学習体験交流センター」を有効に活用しようと、そば打ちに取組み始めた多々石区。メンバーの腕前もどんどん上達し、女性3人は会津若松市などに出かけて勉強・研鑽を続けた結果、今や有段者・指導者となり、そば道場の中心として活動しています。
現在は各種そばまつりへの出店や、そば打ち体験の受入れなど、幅広く活動しています。

確保するのがようやくの状態です。それでも収穫量を増やそうと、平成25年には、町の元気である地域づくり支援事業でハウスを増設しました。
今後、施設・資源を有効に活用しながら、どうしたら収益性を高めることができるか、知恵を出し合い、課題をクリアしていきたいと考えています。



阿久津 花穂ちゃん
(館岩)



馬場 愛華ちゃん
(田島)



平野 陽彩くん
(南郷)



猪股 凛桜ちゃん
(田島)



岩崎 蔵真くん
(田島)



川村 佳澄ちゃん
(南郷)



小椋 獅恩くん
(田島)



大竹 胡遙ちゃん
(田島)



佐野 瑛音くん
(伊南)



渡部 絆菜ちゃん
(田島)



広野 亮くん
(田島)



渡部 大雄くん
(田島)



山田 朔琉ちゃん
(田島)



滑田 倫太郎くん
(田島)



今月は14人のお友だち

寅卯会からのお知らせ
正月恒例行事

平成27年厄払いみかんまき



寅卯会主催の「平成27年厄払いみかんまき」が開催されます。みかんやお餅、お菓子などたくさん用意してありますので、皆さん奮ってご参加ください。「んだべえ」も来るよ！

- 日時 平成27年1月2日(金) 正午～
- 会場 御蔵入交流館・駐車場
- 参加料 無料
- 主催 寅卯会(会長 渡辺一郎)



まちの文芸

おくやま吟社 (田島地域)

二股もみつまたも有り大根引き
懸大根那須連山の茜雲
窓越しの四季の移ろい朝紅葉

五十嵐 弧庵
湯田 畊道
星 柳一

伊南銀杏俳句会 (伊南地域)

夕暮れの光あつめる初紅葉
初霜や少し熱目の濃茶立て
幾筋の器の罅も秋の景

ミエ
美世子
りつ子

南郷俳句会 (南郷地域)

三毛猫の背中のような紅葉山
敬老日机にそつと花のあり
花すすき野わたる風と戯れり

酒井 里美
河原田 光子
平野 恵美子

鳴山短歌会 (田島地域)

爽やかに音響かせてコンバイン
刈り進む稲風に匂へり

高野 平野 リサ
静川 星 茂

天文台屋には見えぬ星々を

青きみ空に思い描かむ
〈秋空の下、針生の天文台にて〉

スキー場台鞍山はシーズン待ち
野の草分けて風吹き過ぐる

栗生沢 湯田 清

プライバシー保護のため、ホームページ掲載分の
消息欄は削除しました。ご了承ください。

編集後記 ▽会津田島歩くスキー大会。
役場に入庁して1年目の冬、雪だるまの
着ぐるみの中に入り、子どもたちと戯れ
たことは今でも忘れられない思い出で
す。あのとき、長野地区の皆さんは準備
の疲れや、当日の忙しさなど見せず、温
かく参加者を迎えていました。
▽あれから十ウン年、斎藤山登山の会場
でも、当時と変わらぬ温かさ、笑顔が参
加者を迎えてくれました。
▽イベントは変わっても、地域、そして
人の温かさは変わらないものだなと感じ
ました。(相)

シーズン2 vol.7 緑のふるさと協力隊奮戦記

文・新村秀夫 (伊南地域青柳地区に居住)

連載
コラム

みなさんこんにちはは第21期緑のふるさと協力隊の新村秀夫です。先日、大原地区の鍾乳洞に行ってきました。朝、役場に行く、「新村君これから鍾乳洞に行くぞ」と言われ、何の準備もなく着の身着のまま、もちろん心の準備も。大原地区の渡部進さんに案内していただき、片道1時間30分くらい山道を歩き現地に到着しました。現地に向かう途中に、天然のなめこが生えていました。持ち帰って味噌汁にし、大変おいしくいただきました。

鍾乳洞は横穴と縦穴があり、横穴は土で埋もれていて15メートルぐらい進んだところで、さらに奥に行く道があったのですが、危険と判断し引き返しました。縦穴も深さ30メートルぐらいの穴がいていて縄梯子があれば降りることができたのですが、こちらも断念。「この奥はどうなっているのだろう」ととても興味の沸く鍾乳洞でした。



鍾乳洞まで約1時間半の山道をひたすら歩きました。

新村 秀夫 にいわらひでお

経歴 -Profile-

1974年生まれ。千葉県松戸市出身。
趣味はスキューバダイビングで自然が大好き。



初めての鍾乳洞を体験し、自然の素晴らしさに感動しました。奥は案内してくださった大原地区の渡部進さんです。

まちの話題プラス

星好郎さん、
毎日書道展で秀作賞

このたび第66回毎日書道展で、田島書道協会会長の星好郎さん(田島上町)の作品が「大字書の部」秀作賞を受賞しました。

星さんの作品「識」は、その選評で「識の1字に万感の思いが込められている。にじみやかすれ、筆勢など日ごろの修練が作品に表現され、味わい深い気品のある作品である。文字の持つ意義と迫力は、見る人に感動を与える1字書の快作」と絶賛されました。



星さんはこの字に「震災後3年半たつが、県内は放射線禍による根強い風評被害に悩み、苦しめられている。この事実をもっと全国の皆さんに識ってほしい。識るべき」との強い思いを込めたそうです。



1. トークショーを行った吉田沙保里選手(中央)、松本隆太郎選手(左)、栄和人ヘッドコーチ(右)の3人
2. サイン色紙がプレゼントされるうれしいハプニングも
3. 地元の田島チビツ子レスリングクラブの子どもたちから花束が贈られた。

メダリストが語る 挫折の先のメダル

11月22日、御蔵入交流館において、南会津町文化講演会が行われました。

アテネ・北京・ロンドンオリンピックと3大会連続で金メダルを獲得した、女子レスリングの吉田沙保里選手らによる「挫折からの復活」と題したトークショーが行われ、約500人が聴講しました。

吉田選手のほか、ロンドンオリンピックで銅メダルを獲得した松本隆太郎選手、そして吉田選手をはじめ多くのオリンピック選手を育てた栄和人全日本女子レスリングヘッドコーチの3人によるトークが繰り広げられました。

演題の「挫折からの復活」ということで、吉田選手の連勝記録が途絶えたときや松本選手がオリンピック代表選考会で敗れ

たときなど、それぞれの挫折体験をどのように克服していったのかなどが語られました。

「子どもたちの見本になるために落ち込んでいられないと気持ちを切り替えた(吉田選手)」、「次は負けないよう誰よりも練習した(松本選手)」と、より一層の高みを目指し努力を積み重ねたことを説明。聴講した皆さんは真剣に3人の話を聞いていました。

講演後は、じゃんけん大会も行われ、サイン色紙がプレゼントされるなど、会場内は温かい空気に包まれました。

田島高校では技術指導も行われ、地元田島高校やチビツ子レスリングクラブの選手たちが吉田選手らとスパーリングを行い、世界一の実力を自分の体で感じ取っていました。